

(戸田市建設工事請負契約約款第3条関係)

県様式第1号(土木)

令和 年 月 日

(あて先)

戸田市長 菅原文仁

所在地

受注者 商 号

代表者

請負代金内訳書

工 事 名

契 約 年 月 日 令和 年 月 日

工 期 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで

工 事 種 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
A 直接工事費	式	1			
B 共通仮設費	式	1			
C 純工事費	式	1			A + B
D 現場管理費	式	1			
E 工事原価	式	1			C + D
F 一般管理費	式	1			
G 工事価格	式	1			E + F
H 消費税及び地方消費税	式	1			
請負工事費	式	1			G + H
うち法定福利費	式	1			Gに含む

(注) 共通仮設費については、内訳として運搬費、準備費、仮設費、事業損失防止施設費、安全費、役務費、技術管理費、営繕費があり、本工事で該当する項目全てについて記入するものとする。

法定福利費については、現場従業員及び現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険に係る法定福利費を請負工事費に対して内訳明示するものとする。

(A 4 版)

(戸田市建設工事請負契約約款 3 条関係)
県様式第 2 号 (土木)

工 事 名				工 事 工 程 表															
工 事 場 所		戸田市地内		受注者名 現場代理人															
工 期		自 至		凡 { 計画工程.....赤色 (上段) 例 { 実施工程.....青色 (下段)															
請 負 代 金 額				工程管理曲線..... 黄色 工 程 曲 線..... 計画赤色 実施青色															
No.	工 種	設計数量	一日平均 配置人員	実日数	工 事 費 構成比%	月 10 20		月 10 20		月 10 20		月 10 20		月 10 20		月 10 20		進捗率 100%	備考
1			人	日	%														
2			人	日	%													90%	
3			人	日	%														
4			人	日	%													80%	
5			人	日	%														
6			人	日	%													70%	
7			人	日	%														
8			人	日	%													60%	
9			人	日	%														
10			人	日	%													50%	
11			人	日	%														
12			人	日	%													40%	
13			人	日	%														
14			人	日	%													30%	
15			人	日	%														
16			人	日	%													20%	
17			人	日	%														
18			人	日	%													10%	
19			人	日	%														
20			人	日	%													0%	

備 考

1. 工程管理曲線は、一般にバナナ曲線と言われており、上限管理限界と下限管理限界を示すものである。
2. 月数、工種数については工事内容に合わせ様式を変更してよい。
3. 工程曲線は、一般にS字カーブと言われている。

(戸田市建設工事請負契約約款第9条関係)
県様式第3号(土木)

第 号
令和 年 月 日

様

戸田市長 菅原文仁

監督員通知書

令和 年 月 日付けをもって請負契約を締結した次の工事について、
戸田市建設工事請負契約約款第9条第1項および第3項に基づき下記のとおり
監督員を

指定
変更

 したので通知します。

工事名：

記

(監督員)
工事監督所属長(職氏名)
担当監督員(職氏名)

(戸田市建設工事請負契約約款第10条関係)

県様式第4号(土木)

現場代理人等通知書

令和 年 月 日

(あて先)

戸田市長 菅原文仁

所在地

受注者 商号

代表者

下記工事の現場代理人等を定めましたので、戸田市建設工事請負契約約款第10条第1項の規定により経歴書を添えて通知します。

記

工 事 名			
工事場所	戸田市地内		
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日		
請負代金額	円		
技術者分類	技術者氏名	技術者従事期間(西暦) 2	備考
現場代理人	フリガナ	年 月 日 ~	
		年 月 日	
主任技術者 監理技術者 [専任・非専任] 1	フリガナ	年 月 日 ~	
		年 月 日	

建設業許可を受けている建設業者が施工する工事には、必ず「主任技術者」を選任すること。なお、請負代金額が4,500万円(建築一式工事は9,000万円)以上となる場合、配置技術者は工事ごとの「専任の」者を、下請代金の額の総額が5,000万円(建築一式工事は8,000万円)以上となる場合、主任技術者に代え「監理技術者」を選任すること。

1) 主任技術者又は監理技術者に○を付けること。専任又は非専任に○を付けること。

2) 技術者従事期間が工期と異なる場合は記入すること。

注) 「監理技術者補佐を配置」、「専門技術者を配置」又は「技術者を複数配置」する場合は記入欄を追加すること。

建設業法第26条の2に該当する「専門技術者」を要する工事の場合は、備考欄に技術者を置いて施工する建設業法上の区分を記入すること。

技術者を複数配置する場合は、備考欄に個々の技術者の職務分担を記載し発注者に説明すること。

(戸田市建設工事請負契約約款第10条関係)

県様式第5号(土木)

経 歴 書

氏 名		生年月日 (西 暦)	年 月 日	
所属業者 (1)		入社年月日 (西 暦)	年 月 日	
資 格 (2)		監理技術者 資格証番号 (所有者は記入)		
最終学歴 (3)				
実務経験 (3)	実務経験の内容(工事名)	請負代金額 (千 円)	実務経験 年数(西暦)	職 名
	合計		年	
	工事にし、上記の実績を有することに相違ないことを証明します。 令和 年 月 日 証明者			
現在従事 している 工事 (4)	工 事 名	請負代金額 (千 円)	発注者	職 名

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

氏名

【記入要領、添付書類】

- (1) 専任の主任技術者及び監理技術者においては、請負建設業者との恒常的(3ヶ月以上)雇用関係が必要となる。
- (2) 技術者(主任技術者・専門技術者)の要件が建設業法第7条第2号八【資格等】に該当する場合は、要件を満たす資格を記載し、資格を証明する写しを添付すること。
技術者(監理技術者)の要件が建設業法第15条第2号イ、ロ及びハに該当する場合は、要件を満たす監理技術者証の業種及び資格者証交付番号を記載し、監理技術者資格証(表裏両面)及び監理技術者講習修了証の写しを、それぞれ添付すること。
- (3) 技術者(主任技術者・専門技術者)の要件が建設業法第7条第2号イ、ロ【学歴、実務経験】に該当する場合は、要件を満たす学歴、実務経験を記載すること。建設業法第7条第2号八【資格等】に該当する場合は記載不要。なお、記載欄が不足する場合は、別紙に記載して添付すること。
- (4) 請負代金額が4,500万円以上(建築一式工事については9,000万円以上)の工事については、営業所の専任技術者と兼務をしていないかの確認を行うため、建設業許可申請書添付書類の専任技術者証明書の写し等を添付すること。

(戸田市建設工事請負契約約款第22条関係)

県様式第7号(土木)

工期延期届

令和 年 月 日

(あて先)

戸田市長 菅原文仁

所在地

受注者 商 号

代表者

戸田市建設工事請負契約約款第22条の規定による工期の延長を下記のとおり請求します。

記

工 事 名	
契 約 年 月 日	令和 年 月 日
工 期	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日
延 長 工 期	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日
理 由	

(A4版)

(戸田市建設工事請負契約約款第32条関係)

県様式第9号(土木)

工 事 完 成 通 知 書

令和 年 月 日

(あて先)

戸田市長 菅原文仁

受 注 者

現場代理人

下記工事は、令和 年 月 日をもって完成したので戸田市建設工事請負契約約款第32条第1項の規定に基づき通知します。

記

1. 工 事 名

2. 請負代金額 金 円

3. 契約年月日 令和 年 月 日

4. 工 期 自 令和 年 月 日

至 令和 年 月 日

(戸田市建設工事請負契約約款第32条関係)

県様式第11号(土木)

工 事 目 的 物 引 渡 書

令和 年 月 日

(あて先)

戸田市長 菅原文仁

受 注 者

現場代理人

下記工事は、戸田市建設工事請負契約約款第32条第2項の規定による検査に合格した
たので、同条第4項に基づき引渡します。

記

1. 工 事 名

2. 請負代金額

3. 検査年月日

(戸田市建設工事請負契約約款第38条関係)

県様式第14号(土木)

部分払検査請求書

令和 年 月 日

(あて先)

戸田市長 菅原文仁

受注者

現場代理人

戸田市建設工事請負契約約款第38条第2項の規定により下記工事の部分払検査を請求します。

記

工 事 名	
工 期	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで
契 約 書 記 載 の 部 分 払 の 回 数	回
今回請求回数	第 回

(A4版)

(戸田市建設工事請負契約約款第38条関係)

県様式15号(土木)

第 号
令和 年 月 日

様

発注者 戸田市長 菅原文仁 (印)

部分払検査結果について(通知)

下記工事は、令和 年 月 日 部分払検査の結果、出来形部分等を確認したので、戸田市建設工事請負契約約款第38条第3項の規定により通知します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
請 負 代 金 額	金 円

(戸田市建設工事請負契約約款第35条関係)

(戸田市公共工事前金払等取扱要綱第7条関係)

市前金払等第1号様式

建設工事等前金払請求書

年 月 日

(あて先)

戸田市長 菅原文仁

所在地

受注者 商号又は名称

代表者職氏名

下記の建設工事又は業務について、前払金の支払いを請求します。

記

工事又は業務名		
契約年月日	年 月 日	
契約金額	円	
工期又は業務期間	年 月 日 から 年 月 日 まで	
前金払請求額	円	
振込先 (前払金専用口座)	金融機関・支店名	
	口座番号	普通預金・
	(フリガナ) 名義人	

<添付書類>

- ・保証証書(正副2通)
電子保証の場合は保証契約番号及び認証キー
- ・契約書(写)
- ・保証約款(写)

(A4版)

(戸田市建設工事請負契約約款第35条関係)

(戸田市公共工事前金払等取扱要綱第7条関係)

市前金払等第2号様式

中間前金払の認定請求に係る届出書

年 月 日

(あて先)

戸田市長 菅原文仁

所在地

受注者 商号又は名称

現場代理人氏名

下記の建設工事について、中間前金払の認定を請求します。

記

工 事 名	
契 約 年 月 日	年 月 日
契 約 金 額	円
工 期	年 月 日 から 年 月 日 まで

工事履行報告書(第3号様式)を添付すること。

(戸田市建設工事請負契約約款第11条関係)

(戸田市公共工事前金払等取扱要綱第7条関係)

市前金払等第3号様式

工 事 履 行 報 告 書

工 事 名			
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日		
日 付	年 月 日 (月分)		
月 別	予定工程 % () は工程変更後	実施工程 %	備 考
年 月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
(記載欄)			

報告は、月報を標準とする。

予定工程は、初回報告時に完成までの予定出来高累計を記入する。

実施工程は、当該報告月までの出来高累計を記入する。

(A 4 版)

(戸田市建設工事請負契約約款第35条関係)
(戸田市公共工事前金払等取扱要綱第7条関係)
市前金払等第4号様式

第 号
年 月 日

様

戸田市長 菅原文仁



中間前金払の認定に係る通知書

下記の建設工事についてその進捗を調査した結果、中間前金払いをすることができる要件を満たしていることを

[認定します。 ・ 認定しません。]

記

工 事 名	
契 約 年 月 日	年 月 日
契 約 金 額	円
工 期	年 月 日 から 年 月 日 まで
摘 要	

摘要欄には、参考に以下の状況を記載すること。

- ・ 予定工程どおりの進捗状況であるか。
- ・ 工期の2分の1を経過しているか。
- ・ 出来高が50%を超えているか。

認定しない場合は、その理由を摘要欄に記載すること。

(戸田市建設工事請負契約約款第35条関係)

(戸田市公共工事前金払等取扱要綱第7条関係)

市前金払等第5号様式

建設工事中間前金払請求書

年 月 日

(あて先)

戸田市長 菅原文仁

所在地

受注者 商号又は名称

代表者職氏名

下記の建設工事について、中間前払金の支払いを請求します。

記

工 事 名		
契 約 年 月 日	年 月 日	
契 約 金 額	円	
工 期	年 月 日 から 年 月 日 まで	
中間前金払請求額	円	
振 込 先 (前払金専用口座)	金融機関・支店名	
	口 座 番 号	普通預金・
	(フリガナ) 名 義 人	

<添付書類>

- ・保証証書(正副2通)
電子保証の場合は保証契約番号及び認証キー
- ・契約書(写)
- ・保証約款(写)

(A4版)